第3章　Windows 98/Me環境で使用する

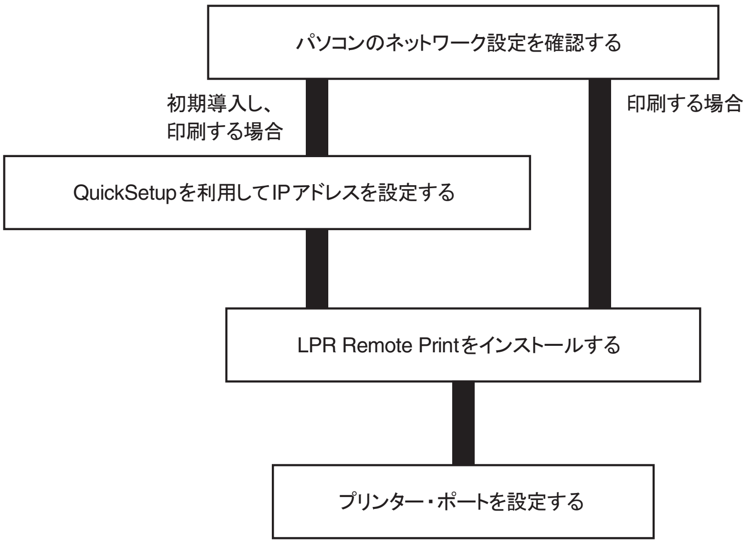
本章では、 Windows 98/Me環境で本製品を接続して、TCP/IP、NetBEUIおよびNetBIOS over TCP/IPで印刷を行う方法について説明します。

Windows 98/Me環境からTCP/IPで印刷する

本製品をTCP/IPプロトコルを利用して印刷する際の手順は以下の通りです。

メモ

- あらかじめパソコンにプリンター・ドライバーをインストールする必要があります。



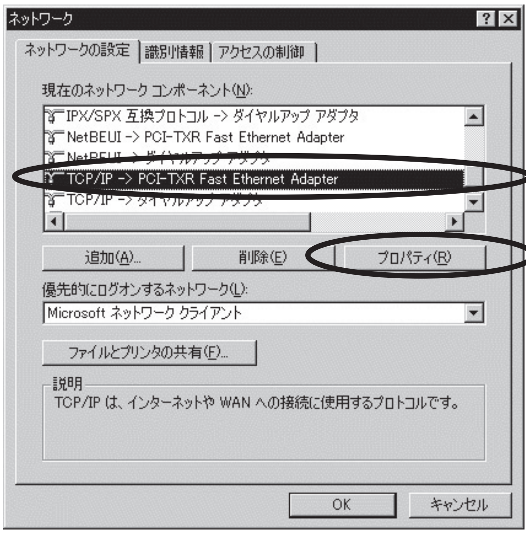
パソコンのネットワーク設定を確認する

Windows 98/Meの「ネットワークの設定」の一覧に「TCP/IP」が追加されていることを確認します。

1. 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」を選択します。

2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

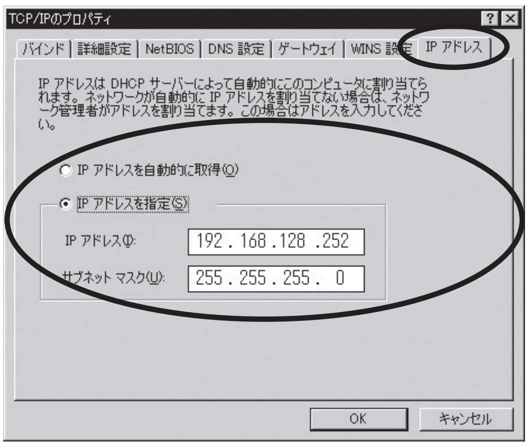
3. 「ネットワークの設定」の「現在のネットワーク コンポーネント」に［TCP/IP］が追加されていることを確認します。



「プロパティ」をクリックしてください。

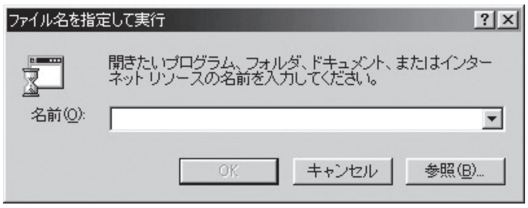
メモ
- 「TCP/IP」がコンポーネント一覧にない場合は「追加」をクリックし、「ネットワーク コンポーネントの選択」－「プロトコル」－「Microsoft TCP/IP」の手順で「TCP/IP」を追加してください。

4. ［IPアドレス］の設定で、使用環境に合わせた設定が行われているか確認します。

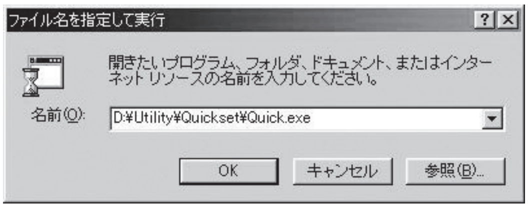


Quick Setupによる簡単設定

1. 本製品付属のCD-ROMをパソコンにセットし、Windowsの「スタート」－「ファイル名を指定して実行」をクリックします。



2. 「名前」のボックスにCD内にあるプログラム名（Quick.exe）を入力します（「参照」をクリックし、フォルダから指定することもできます）。

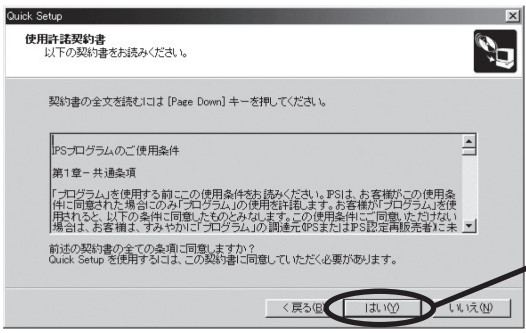


3. Quick Setupが起動します。



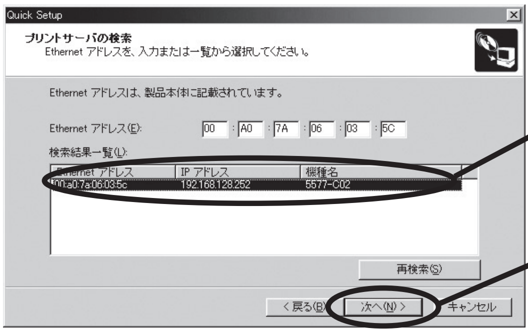
次へ をクリックしてください。

4. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



はい をクリックしてください。

5. 本製品を選択します。



設定を行う本製品を選択してください。

次へ をクリックしてください。

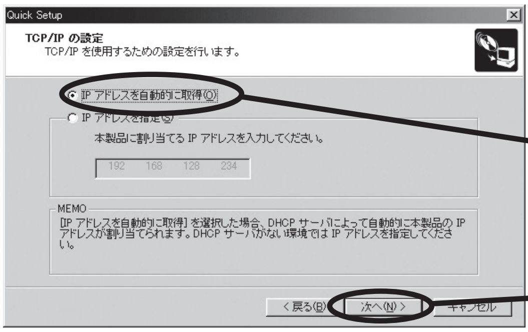
メモ

- 検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は「再検索」をクリックしてください。
  Ethernetアドレスを直接入力することで本製品を選択することもできます。

6. IPアドレスを設定します。

〈DHCPサーバーがある場合〉

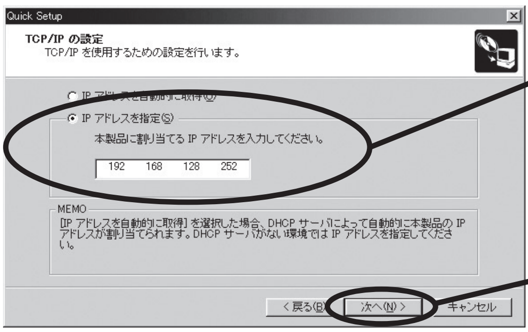
(A) DHCPサーバーからIPアドレスを自動的に取得する



「IPアドレスを自動的に取得」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

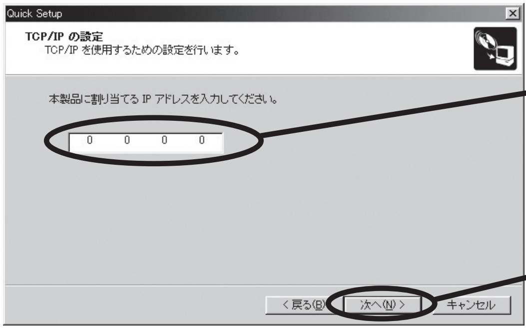
(B) 手動でIPアドレスを設定する



任意のIPアドレスを設定することができます。

次へ をクリックしてください。

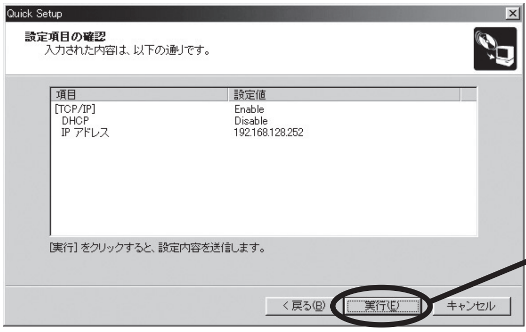
〈DHCPサーバーが無い場合〉



任意のIPアドレスを指定してください。

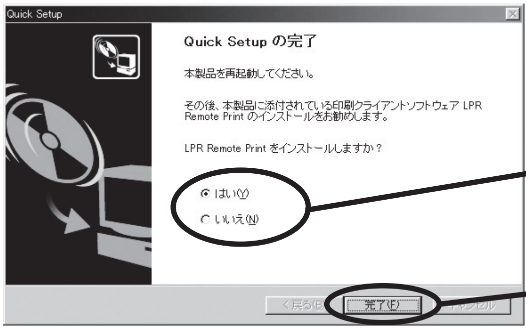
次へ をクリックしてください。

7. 設定項目を確認します。



実行 をクリックしてください。

8. 設定完了です。



引き続きLPR Remote Printをインストールする場合は「はい」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

メモ

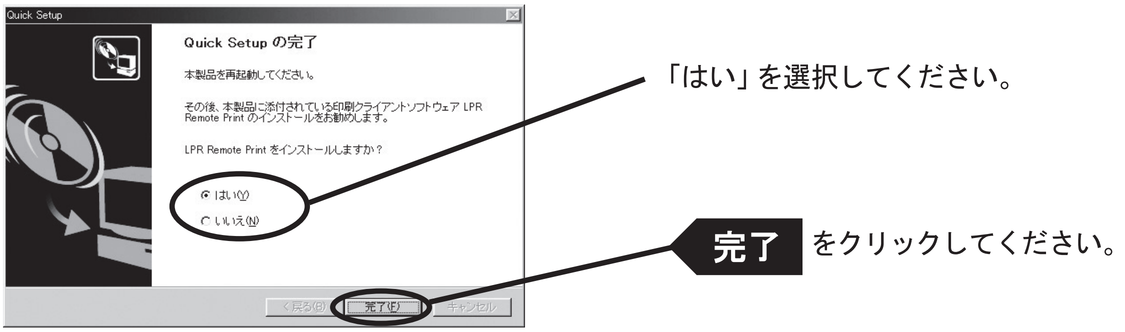
- LPR Remote PrintはWindowsから直接印刷を行うための印刷クライアントソフトウェアです。

LPR Remote Printをインストールする

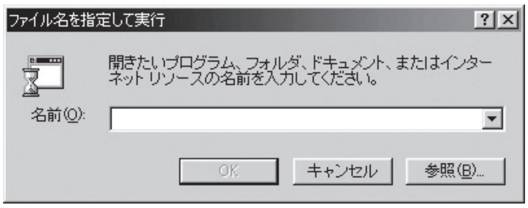
Windows 98/Me環境から本製品を利用してTCP/IPプロトコルで直接印刷を行うには、本製品に付属しているLPR Remote Printが必要です。LPR Remote Printは、LPR機能（本製品専用）、IPP機能およびRawモード機能をサポートする印刷クライアントソフトウェアと、InfoPrint Network Monitorが収録されています。インストールが完了すると、プリンター・ポート追加ウィザードが起動します。

- LPR（Line Printer Remote）機能
  ローカルエリアネットワーク（LAN）上のプリンターに印刷することができます。一般に広く使用されているプロトコルです。
- IPP（Internet Printing Protocol）機能
  インターネットを経由して遠隔地のネットワーク・プリンターに印刷することができます。
- Rawモード機能
  ローカルエリアネットワーク（LAN）上のプリンターに印刷することができます。印刷データのスプールを行わずに高速に印刷することができます。
- InfoPrint Network Monitor
  プリンターの状態をパソコン画面にポップアップして表示する便利なモニターです。詳細は「第7章 InfoPrint Network Monitor」を参照してください。

1. インストール方法を確認します。
   （A）Quick Setupから続いてインストールする場合



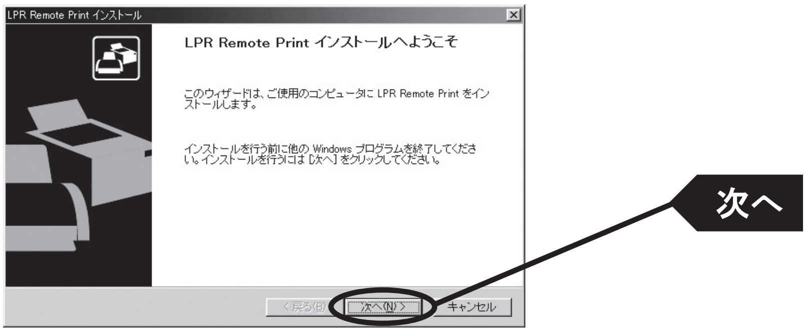
(B) LPR Remote Printのみインストールする場合
本製品付属のCD-ROMをパソコンにセットし、Windowsの「スタート」－「ファイル名を指定して実行」をクリックします。



「名前」のボックスにCD内にあるプログラム名（lpsetup.exe）を入力します（「参照」をクリックし、フォルダから指定することもできます）。

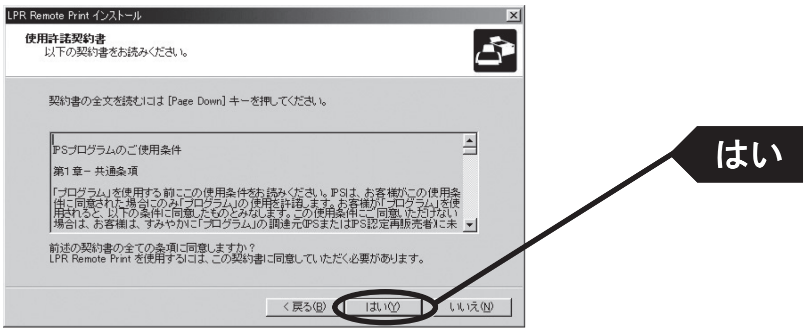


2. LPR Remote Printインストールウィザードが起動します。



をクリックしてください。

3. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



をクリックしてください。

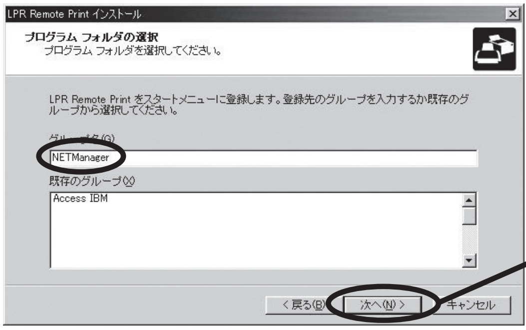
4. インストール先のフォルダを指定します。



次へ をクリックしてください。

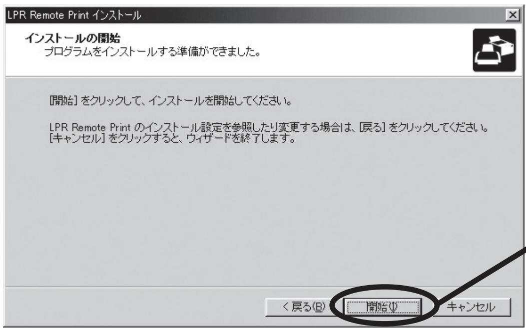
- 「参照」をクリックするとインストール先フォルダを選択できます。

5. スタートメニューに表示されるグループ名を入力します。



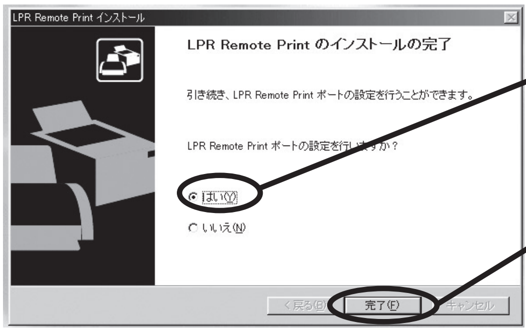
次へ をクリックしてください。

6. インストールを開始します。



開始 をクリックしてください。

7. インストール完了です。



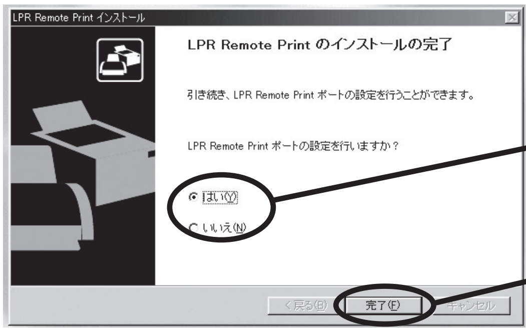
「はい」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

印刷ポートを追加する

本製品ではLPR Remote Printの、「LPRで印刷する」「IPPで印刷する」「Rawモードで印刷する」の3つのポート作成方法を利用できます。印刷に使用するプロトコルを選択し、「次へ」をクリックすると、各印刷方式のポート作成画面へ移ります。

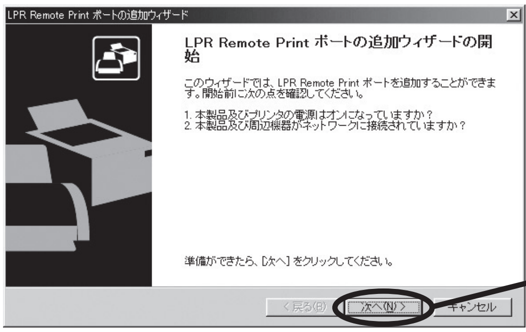
(A) LPR Remote Printインストールから続いて追加する



「はい」を選択してください。

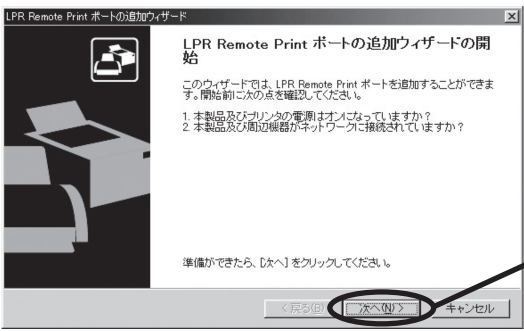
完了 をクリックしてください。

LPR Remote Print ポート追加ウィザードが開始します。



次へ をクリックしてください。

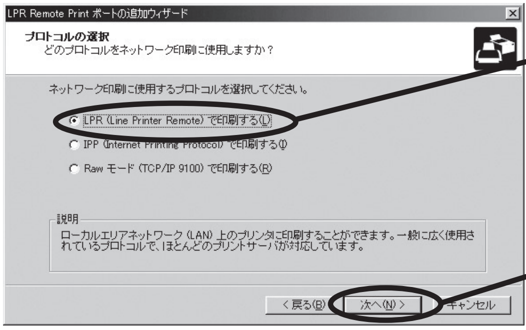
(B)「スタート」－「プログラム」－「NETManager（または任意で指定したグループ名）」にある「LPR Remote Printポート追加」から追加する



次へ をクリックしてください。

LPR Remote Print LPRポートを追加する場合

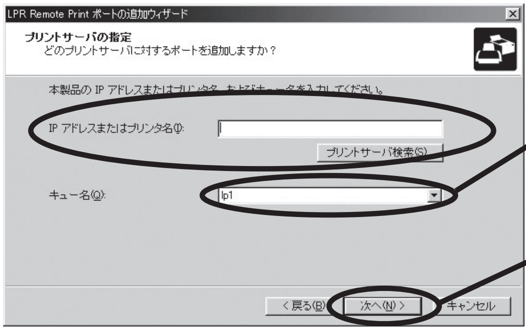
1. LPR (Line Printer Remote)を選択します。



「LPR (Line Printer Remote) で印刷する」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

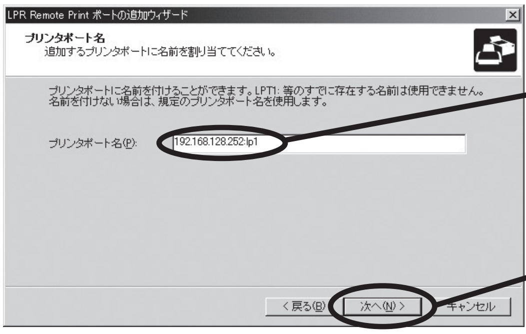
2. 「IPアドレスまたはプリンタ名」で本製品を選択します。
直接入力するか、「プリントサーバ検索」ボタンで、プリント・サーバー一覧を表示させて選択します。



プルダウンでキュー名（lp1～lp6）を選択

次へ をクリックしてください。

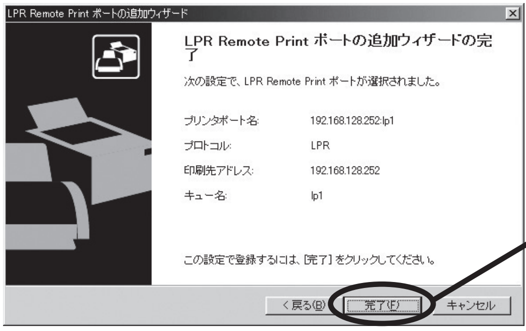
3. プリンター・ポート名を入力します。



名前を指定しない場合は、既定のプリンター・ポート名を使用してください。

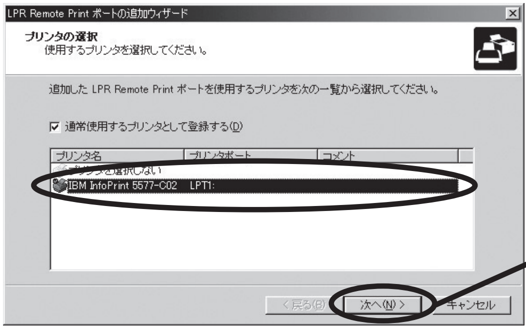
次へ をクリックしてください。

4. 設定内容を確認します。



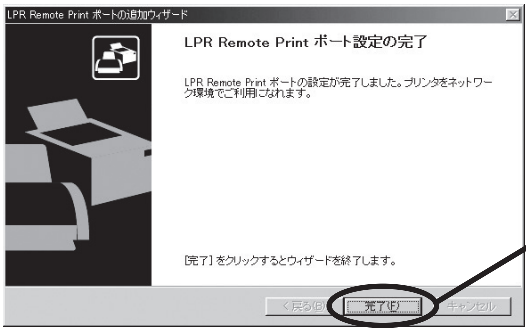
完了 をクリックしてください。

5. 使用するプリンターを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

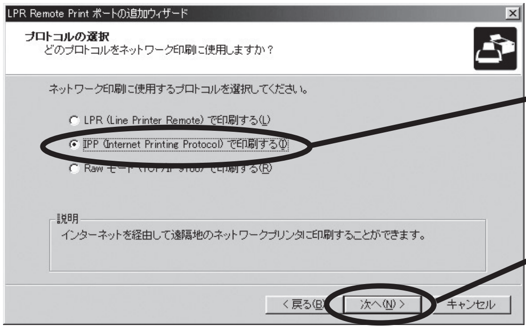
6. ポート設定を完了します。



完了 をクリックしてください。

LPR Remote Print IPPポートを追加する場合

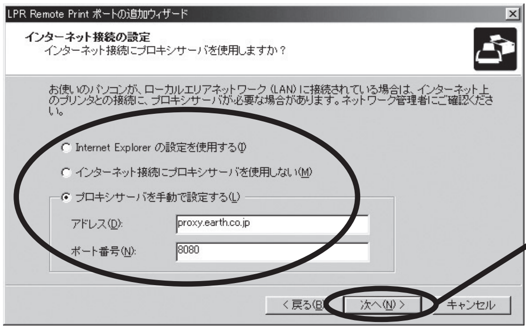
1. IPP(Internet Printing Protocol)を選択します。



「IPP（Internet Printing Protocol）で印刷する」を選択します。

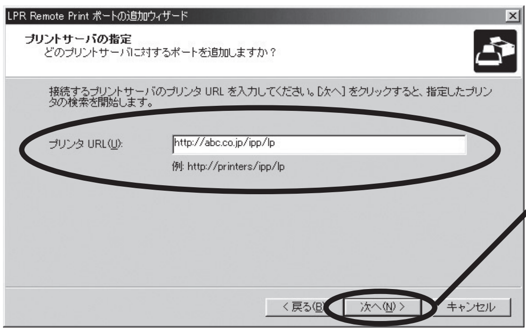
次へ をクリックしてください。

2. 「Internet Explorerの設定を使用する」、「インターネット接続にプロキシサーバを使用しない」又は、「プロキシサーバを手動で設定する」を選択してください。



次へ をクリックしてください。

3. 「プリンタURL」には、印刷先の本製品に割り当てられたURLを入力してください。
本製品のIPPプリンターURLは、"/ipp"又は"/ipp/lp"です。

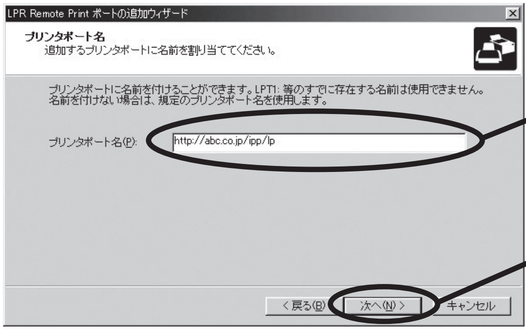


次へ をクリックしてください。

例）URLが「abc.co.jp」の場合
http://abc.co.jp/ipp/lp
例）IPアドレスが「192.168.20.185」の場合
http://192.168.20.185/ipp/lp

メモ
- 「次へ」をクリックすると、指定されたURLが存在するか、確認されます。

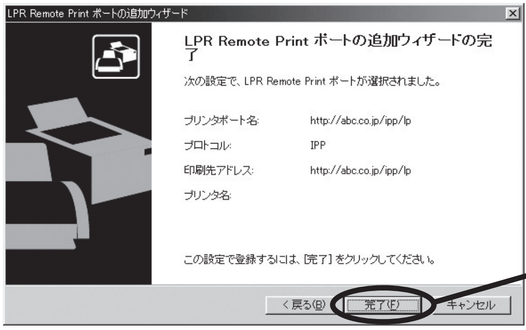
4. 印刷先のポート名を設定します。



名前を指定しない場合は、既定のプリンター・ポート名を使用してください。

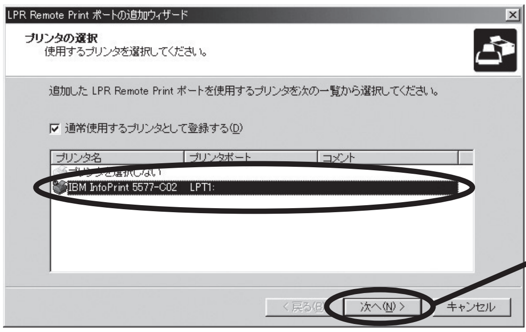
次へ をクリックしてください。

5. 設定内容を確認します。



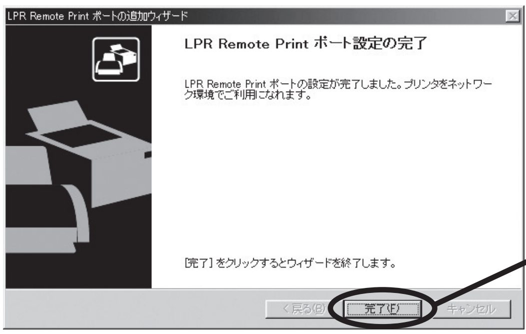
完了 をクリックしてください。

6. 使用するプリンターを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

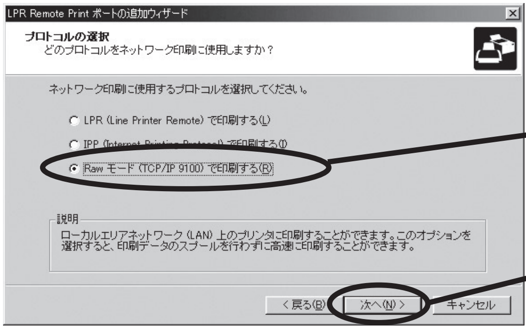
7. ポート設定を完了します。



完了 をクリックしてください。

LPR Remote Print Rawポートを追加する場合

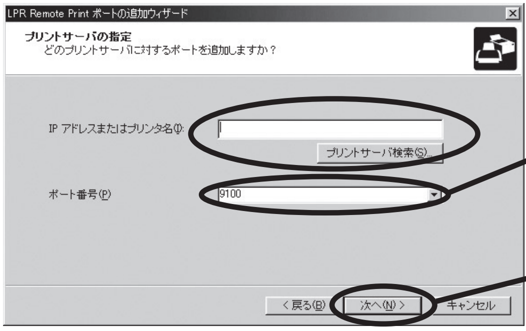
1. Rawモードを選択します。



「Rawモード(TCP/IP 9100)で印刷する」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

2. 「IPアドレスまたはプリンタ名」で本製品を選択します。
直接入力するか、「プリントサーバ検索」ボタンで、プリント・サーバー一覧を表示させて選択します。

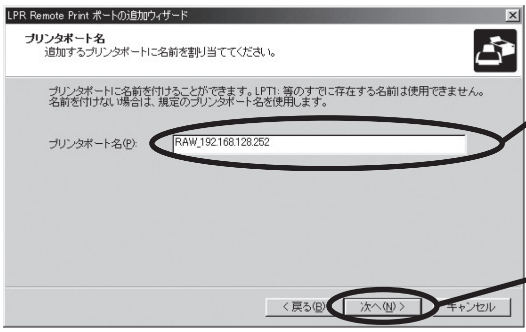


プルダウンでポート番号を選択してください。

次へ をクリックしてください。

- 「次へ」をクリックすると、指定されたポートに番号にアクセス可能か、確認されます。

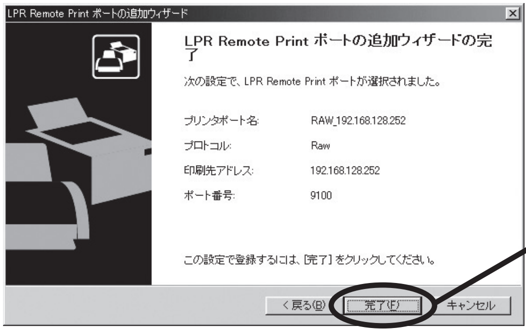
3. 印刷先ポート名を入力します。



特に問題がなければ既定のプリンター・ポート名(RAW_IPアドレス)を使用してください。

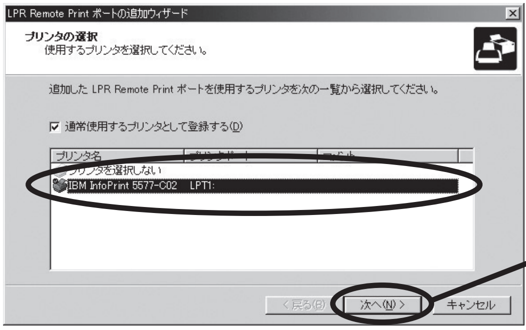
次へ をクリックしてください。

4. 設定内容を確認します。



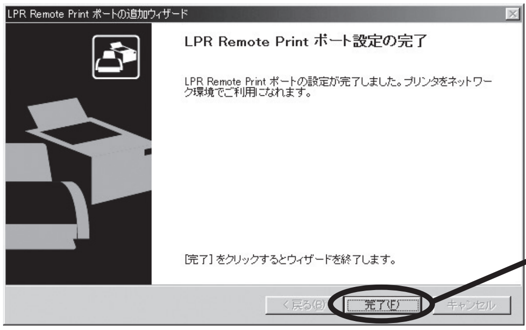
完了 をクリックしてください。

5. 使用するプリンターを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

6. ポート設定を完了します。



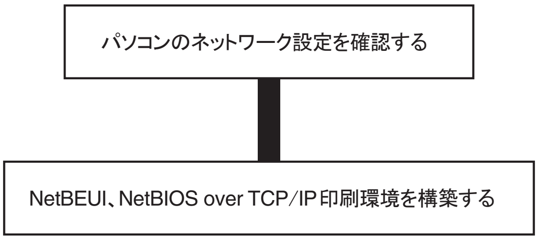
完了 をクリックしてください。

Windows 98/Me環境からNetBEUI、NetBIOS over TCP/IPで印刷する

本製品をNetBEUI、NetBIOS over TCP/IPプロトコルを利用してWindows 98/Meから印刷する際の手順は以下の通りです。

メモ

- あらかじめパソコンにプリンター・ドライバーをインストールしてください。
- NetBEUI、NetBIOS over TCP/IPの詳細な設定を行う方法については「第6章 設定に関する機能」を参照してください。



パソコンのネットワーク設定を確認する（NetBEUIの場合）

Windows 98/Meの「ネットワーク」に、[NetBEUI] と [Microsoftネットワーククライアント] が追加されていることを確認します。

1. 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」を選択します。

2. 「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

3. 「ネットワークの設定」で、[NetBEUI] と [Microsoftネットワーククライアント] が追加されていることを確認します。

メモ

- 現在のネットワークコンポーネント一覧に [NetBEUI] プロトコルが無い場合は、「追加」をクリックし、「プロトコル」－「Microsoft」－「NetBEUI」の手順で、追加してください。
- 現在のネットワークコンポーネント一覧に [Microsoftネットワーククライアント] が無い場合は、「サービス」－「Microsoftネットワーククライアント」の手順で追加してください。

パソコンのネットワーク設定を確認する（NetBIOS over TCP/IPの場合）

Windows　98/Meの「ネットワーク」で、［TCP/IP］と［Microsoftネットワーククライアント］が追加されていること、「TCP/IP」のプロパティでNetBIOS over TCP/IPが使用可能になっていることを確認します。

1. 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」を選択します。

2. 「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

3. 「ネットワークの設定」で、［TCP/IP］と［Microsoftネットワーククライアント］が追加されていることを確認します。

メモ

- 現在のネットワークコンポーネント一覧に［TCP/IP］プロトコルが無い場合は、「追加」をクリックし、「プロトコル」－「Microsoft」－「TCP/IP」の手順で、追加してください。
- 現在のネットワークコンポーネント一覧に［Microsoftネットワーククライアント］が無い場合は、「サービス」－「Microsoftネットワーククライアント」の手順で追加してください。

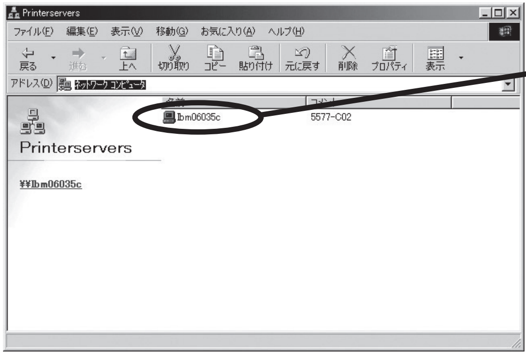
4. 「TCP/IP」のプロパティを開き、「NetBIOS」タブを選択し、「TCP/IP上で、NetBIOSを使用可能にする」にチェックが入っていることを確認します。

メモ

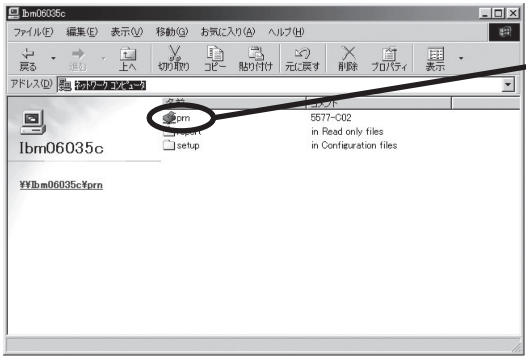
- 通常、デフォルト状態ではチェックが入っています。

NetBEUI、NetBIOS over TCP/IPで印刷する

1. デスクトップ上の「ネットワークコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、「ネットワーク全体」の中のワークグループ名「Printerservers」を開きます。

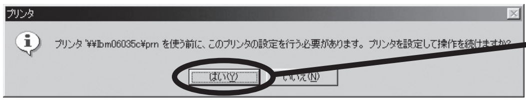
2. 

コンピューターのアイコンをダブルクリックしてください。

3. 

プリンターのアイコンをダブルクリックしてください。

4. プリンターの設定確認メッセージが表示されます。



はい をクリックしてください。

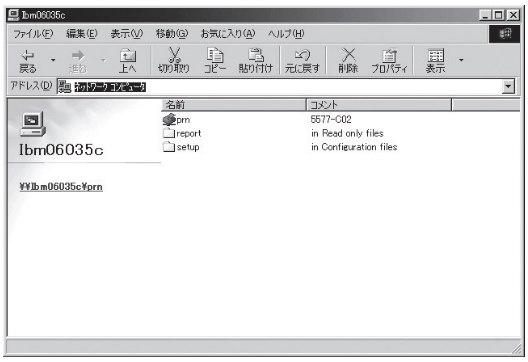
5. プリンターの追加ウィザードが起動しますので、指示に従って設定を行います。
プリンターのテストページが出力されれば、プリンターの追加は完了です。

NetBEUI、NetBIOS over TCP/IPについて

NetBEUI、NetBIOS over TCP/IPワークグループの構造

ここでは、本製品に搭載しているNetBEUI、NetBIOS over TCP/IPのワークグループの構造について説明します。

例）本製品のEthernetアドレス：00:a0:7a:06:03:5c　の場合



¥¥IBM06035c　　：コンピューター
¥¥IBM06035c¥prn：プリンター



¥¥IBM06035c¥report¥ConfigReport.txt:
設定レポート（読み取り専用）
¥¥IBM06035c¥report¥HardReport.txt:
自己診断情報（読み取り専用）
¥¥IBM06035c¥report¥Status.txt:
システム状態レポート（読み取り専用）



¥¥IBM06035c¥setup¥Config.ini:
初期設定ファイル（編集可能）
¥¥IBM06035c¥setup¥WebSetup:
ショートカットファイル（読み取り専用）

○設定レポート
本製品を起動した時の内部情報を出力します。

○システム状態レポート
本製品を起動した時の本製品の状態を出力します。

○初期設定ファイル
初期設定ファイルでは「ワークグループ名」と「IPアドレス」を記述することができます。メモ帳等のエディターを使い編集後、ファイルを上書き保存することで設定します。上書き保存すると、本製品は約3秒後、自動リセットされ、再起動します。
初期設定ファイルを編集し、ファイルを上書き保存することでワークグループ名、IPアドレスの変更が可能です。

例）
Workgroup = UserGroup
IP Address = 192.168.128.252

ワークグループ名は、　ネットワーク全体の中に既に存在するワークグループ名を指定してください。
DHCP/BOOTP、RARPサーバを使用してIPアドレスを自動的に割り当てする場合は、「IP Address」に設定しても無効となります。

○ショートカットファイル
本製品にIPアドレスが設定されるとショートカット（WebSetup）が作成されます。ショートカットアイコンをダブルクリックすると、Webブラウザが起動し、本製品のWebページが表示されます。

メモ
- Webブラウザについては「第6章 設定に関する機能」を参照してください。